下赤羽根自治会会員の皆様へ

自治会長就任のご挨拶

陽春の候、会員の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は自治会活動にご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、私こと、このたび定時総会決議により、前会長城田勝則様の後任として、令和5年4月から自治会長に就任いたしました。

令和4年度は、城田勝則前会長のご指導のもと、ゴミの有料化に伴うゴミ出しルールの周知やゴミ集積場所の環境整備等を進めるとともに、自治会館の耐震補強工事の実施や防災規約策定の検討等の活動を行ってまいりました。

令和5度は、コロナ禍のため3年間休止となっていた種々の行事が再開される見込みです。3年間の空白により、行事の再開に当たっては引継ぎや後継者不足等の問題が発生することが予想されますが、会員皆様のご支援とご協力のもと、困難を乗り越えて再開に向けての一歩を踏み出したいと思います。

私自身、自治会活動についてはまだまだ不慣れなことが多く、毎日が新しい経験の連続ですが、これまで下赤自治会の伝統を築いてきた諸先輩方や会員皆様からのご指導ご鞭撻を賜りながら、今年1年間会長の職を務めてまいりたいと思いますので、宜しくお願いいたします。

令和5年4月吉日

下赤羽根自治会

会長　手代木　宏